ニュースリリース



報道関係者各位

2010年1月19日

楽天証券株式会社

『楽天 FX』通貨ペアのスプレッドを縮小

高金利通貨ペアなど含め最大約 35%0FF

楽天証券株式会社(代表取締役社長:楠 雄治、本社:東京都品川区)は、2010年2月1日(月)から、『楽天 FX(外国為替証拠金取引)』取引時における為替スプレッドについて、「ニュージーランドドル/円」などの高金利通貨を中心に3通貨ペアのスプレッドを縮小いたします。また、1月19日(火)に、「米ドル/円」などの4通貨ペアのスプレッドも縮小を実施いたしました。

■ 背景・ねらい

一昨年のリーマンショックに端を発した金融情勢の変化により、それまで日本株式の取引が中心だった個人 投資家の投資志向が広がりをみせ、分散投資の観点により、投資信託やFX取引などの商品にも注目が集まっ ております。

弊社では、2008 年 6 月、『楽天 FX』のサービスを大幅リニューアルし、大手ネット証券のなかでも、いち早く FX 取引における手数料の無料化を実施いたしました。また、注文時にスリッページの発生しないシステムを構築し、お客様に想定外のコストの発生がなく透明性の高いサービスを提供しており、この度さらにご利用しやすいサービスとしてスプレッドの縮小化を行うこととなりました。

●高金利通貨「ニュージーランドドル/円」など2月1日より新たにスプレッドを縮小

また、2月1日には、新たに高金利通貨といわれている「ニュージーランドドル/円」をはじめ、「スイスフラン/円」「カナダドル/円」のスプレッドを最大約35%縮小いたします。

●主要通貨ペア「米ドル/円」「豪ドル/円」など4通貨ペアを1月19日より縮小対応

すでに昨秋より、「米ドル/円」「豪ドル/円」「ポンド/円」「南アランド/円」の4通貨ペアにおいて、お客様が取引なさる際の最小スプレッドを、公表している数値より低いスプレッドで提供しておりましたが、1月19日より正式対応いたします。

以上により、大手ネット証券で最低水準のスプレッドを実現し、『楽天 FX』が、スプレッドの透明性・取引の確実性の高いサービスで、低コストで取引できる環境であることを周知するとともに、お客様が取引なさる際の投資コストのさらなる軽減を図ることで、顧客基盤の一層の拡大を目指してまいります。

ニュースリリース



■ 各通貨ペアスプレッド一覧

通貨ペア	変更日	改定後 スプレッド	改定前 スプレッド	取引手数料
米ドル/円	2010年	1.9 銭	2.0 銭	
ポンド/円	1月19日	6.5 銭	8.0 銭	
豪ドル/円	(火) より	3.9 銭	4.0 銭	
南アフリカランド/円	表示変更	4.8 銭	5.0 銭	0 円
ニュージーランドドル/円	2010年	5.0 銭	8.0 銭	
スイスフラン/円	2月1日(月)	7.0 銭	8.0 銭	
カナダドル/円	より	5.0 銭	8.0 銭	

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等: 楽天証券株式会社

金融商品取引業者:関東財務局長(金商)第195号

加入協会:日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会